

潮流



「NPO(Non Profit Organization)」は、ボランティア活動などの社会貢献活動を行い、営利ではなくその団体の使命・目的のため、自発的な社会的活動を継続して行う団体の総称で、「民間非営利組織」と訳されます。このうち「NPO法人」とは、特定非営利活動促進法(NPO法)に基づき、法人格(個人

長 副理事長 未来法人NPO
長 副会長 鳥取県中部医師会

隆 松田

以外で権利や義務の主体 会いや思い出を生んだ。ページによれば、昨年十月三十一日現在の全国の「特定非営利活動法 たいと誘い、ウオークの NPO 認証数は三万六百人」の「一般的な総称です。輪が広がって、倉吉の発 千三百件です。鳥取県は NPO 未来の活動は二 展を願う多くの団体・企 百六十七件と全国で最も ○〇一年の「くらし未 業の方々が熱く『未来』 少ないのですが、人口が 来ウオーク」から始まり、を語った」と岸田寛昭理 全国で最も少ないことと 二〇〇四年一月に法人認 理事長は書いています。 合わせ、みんなが肩を寄 証を受けました。もとも 一人のやりたいという せ合い、助け合って団 合とPTA会長の集まりの 思いに共感した仲間が助 の中で暮らしているとい

NPOの未来

話の中から、「何かやら け合い、知恵を出し合っ うポジティブなイメージ いや」という盛り上がりて、一人ではできないこ でとらえることができま で始まり、いろいろな出 とが実現できた喜び、誰 す。それがボランティア 会い、つながりから、輪 かの役に立ったという幸 活動参加率日本一といっ が広がっていきまし。せ、達成感、感動がNP 結果をもたらしているの 当時の未来ウオークの Oの源です。もっと言え ではないかと思いま。 また、「NPO法人未 お礼の中で「身近な風景 ば、人としてのやる気・ 元気の源ではないかと思 来」で検索すると全国で なかったことを発見し、 います。 六つあります。「未来」 参加することで新たな出 内閣府のNPOホーム という言葉の持つポジテ

域と子どもの未来を創造 する」という理念のもと、 私が小児科医になって 創立五周年を迎えるにあたり、平井伸治鳥取県知 事をお招きして二月十四 「子どもは未来である」とい 小森登東大名誉教 授の言葉が、今でも鮮明 市上井町一丁目の新日本 海新聞社中部本社ホール の銘になっています。 で、今後のNPO活動の NPOの活動は県内で あり方や地域の活性化と も活発に行われ、地域社 のかわりについての講 会のさまざま分野(福 演会を開きます。その後、 社、教育・文化、まちづ 倉吉シティホテルでNP くり、環境、国際協力的な O同士の情報交換とネッ ど)での活動や行政との トワークの拡大を目的と 協働・連携などを通じて した交流会を企画しまし 地域の活性化に大きな役 割を果たしています。社 会の多様化したニーズに しい出会いにご参加くだ 応え、安心で活力ある地 域社会を創っていく上 話0858(22)97 で、今後ますます重要に 91、NPO法人未来事 務局へ。

(倉吉市)